要請番号（JL21522B07）

募集終了

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
コスタリカ	H113 作業療法士		個別	新規 3代目	2年	・2023/2・2023/3・2023/4 ・2024/1

【配属機関概要】

1）受入省庁名（日本語）

教育省

2）配属機関名（日本語）

グアピレス特別支援学校

3）任地（ リモン県グアシモ市 ） JICA事務所の所在地（ モンテスデオカ市 ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（ ﾊﾞｽで 約 2.0 時間 ）

4）配属機関の規模・事業内容

2009年3月に開校したリモン県唯一の公立特別支援学校であり、0-21歳までの幼児・児童・生徒約160名を受け入れている。一日あたりの平均生徒数は約60人。職員数は約40名だが専属教員は8名のみ。学年は年齢毎に7区分に分かれ、知的障害・自閉症・重複障害・身体障害(脳性まひ等)を含む先天性の障害のある子どもが多い。コロナ禍においてオンライン授業を実施してきたが、今後、対面式授業も再開予定。2016年8月から隊員が活動しており、今回で3代目となる。

【要請概要】

1）要請理由・背景

同地域は貧しい家庭が多く、学校でも車いすや姿勢補助具が圧倒的に足りていないため、配属先では、授業中や食事の時間などの姿勢保持が難しく、効率的な活動ができず困っている。教員は軽度の学習障害児に関する知識しかなく、十分な支援が行われているとはいえない。また、遠くから保護者による送迎で通学する生徒は、週に2-3回程度しか登校できない。これまでの隊員は、リサイクル廃材を利用した姿勢補助具・自助具の作製、教室環境の整備、教室を巡回しての授業支援、家庭訪問等を行った。これらの活動を引継ぎ、更に保護者への療育指導や、卒業後の自立・就業支援についても活動していくことが求められている。

2）予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

同僚の理学療法士や職員と共に以下の活動をする。
・ リサイクル廃材を利用した姿勢補助具・自助具を作製し、その使用法・作り方を指導する。
・ 子どもの日常生活活動の能力を評価し、その向上のために支援を行う。
・ 授業運営や子どもたちへの効果的なアプローチについて、担当教員へ提案し支援する。
・ 理学療法士と共に、13-21歳の生徒を対象として就労を視野に入れた作業トレーニングを実施する。

3）隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

作業室、作業机、ミシン、パソコン、プリンター

4）配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:
カウンターパート 理学療法士 30代女性(経験8年)
言語聴覚士 4名、学校教員 40名

活動対象者:0-21歳の学校生徒(主な疾患:知的障害、自閉症、脳性まひ)

5）活動使用言語	6）生活使用言語	7）選考指定言語
スペイン語	スペイン語	言語問わず(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：（作業療法士）

[性別]：（　　）　備考：

[学歴]：（　　）　備考：

[経験]：（実務経験）2年以上　備考：実践的な支援のため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯雨林気候）　気温：（20～35℃位）

[通信]：（インターネット可　　電話可）

[電気]：（安定）

[水道]：（安定）

【特記事項】

住居は原則ホームスティとする。

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.